平成３０年度２月補正予算の主な事業

# 参　考　資　料

徳　島　県

# 目　　次

頁

## １　安全・安心対策の推進

(1)　阿南工業用水道　幸野配水支管布設替事業　1

(2)　「医療・福祉」分野の防災・減災、県土強靭化緊急対策　2

# ［企業局］ 阿南工業用水道　幸野配水支管布設替事業 【平成30年度2月補正予算額 333,480千円】

## 現状と課題

● **工業用水道管路の老朽化**
　建設時から45年以上が経過し更新時期を迎えている

● **大規模災害で甚大な被害**
　企業ユーザー（LED製造や火力発電所等）への給水停止の懸念

● **管路更新計画**
　管路総延長 21.3km の内、優先整備対象区間 2.7km が完了

## 今後の取組み

- 管路耐震化等、防災対策の更なる加速
- 切れ目なく継続した給水の実現
- 事前復興を推進し、施設の強靱化を加速

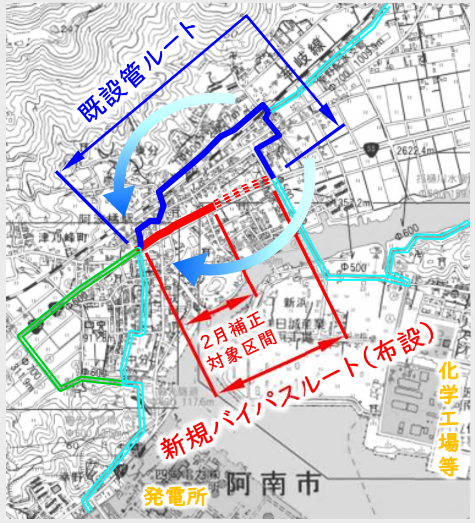
▷ 阿南工業用水道の優先区間 2.7km に続く管路の耐震化を実施し、既設管との ダブルルート化 を図る

## 事　業　概　要

● **阿南工業用水道**
幸野配水支管　布設替工事

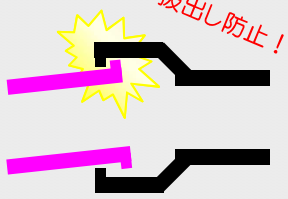
- 施工延長　L= 341m
（バイパスルート全延長 L= 611m）
- 管路口径 φ700
- 国道交通への支障を最小限にするため推進工法 を採用

土圧式複合推進機（イメージ）




■ 耐食・耐震性に優れたダクタイル鋳鉄管を採用 ■

地盤変動等に対しても継手の伸縮・屈曲性能により、管路がしなやかに追従可能




耐震性継手イメージ

離脱防止機能により、管路に大きな力（地震等）が作用しても管が抜け出しにくい構造

## 施設の強靱化による安定供給の確保

担当：事業推進課　施設基盤整備室

［保健福祉部・県民環境部］

# 「医療・福祉」分野の防災・減災、県土強靭化緊急対策

## 背景と経緯

大阪府北部地震 / 平成３０年７月豪雨 / 北海道胆振東部地震

**相次ぐ自然災害により**
**災害発生時のリスクが顕在化**

- 停電による**医療・福祉拠点の機能低下**の懸念
- 急性期における**機動的な医療提供**の必要性
- 老朽化した**ブロック塀等への安全対策**が急務

**H30.10「国土強靭化の推進」に向けた徳島発の政策提言**

**国2次補正予算に反映！**

## 対応方針

**本県発の政策提言**の内容が盛り込まれた国補正予算を活用し、**「医療・福祉」分野の災害対応力の強化を推進!!**

## 事業内容

【平成３０年度２月補正予算額　４７７，５００千円】

### 新 災害拠点病院機能強化事業　【８０，０００千円】

災害拠点病院の**非常用発電設備**や**患者搬送用車両**等の整備を支援！

災害時の医療提供体制の確保に重要な役割を担う災害拠点病院に対して、
○非常用自家発電設備の整備　○給水設備の整備
○災害時の患者の搬送・治療のための専門車両の整備
○災害医療訓練用の資機材の整備
に係る補助を実施。

**災害時の診療機能の確保！**
**機動力とスキル向上！**

→ **防ぎ得た死をゼロへ！**

非常用自家発電設備

患者搬送用車両

### 新 社会福祉施設等防災緊急対策事業　【３９７，５００千円】

社会福祉施設等の**ブロック塀の安全対策**や**非常用自家発電設備**の整備を支援！

災害時の施設の安全確保と機能維持のため、社会福祉施設等に対して、
○安全性に問題のあるブロック塀の改修整備
○医療的配慮が必要な入所者のための非常用自家発電設備の整備
に係る補助を実施。

**施設の防災対策の促進！**

→ **入所者等の安全安心を確保！**

ブロック塀改修工事

## 「災害に強い医療・福祉」の実現へ！！

担当：医療政策課、健康増進課、長寿いきがい課、障がい福祉課、男女参画・人権課